

学位被授与者氏名	笹野 里沙子（ささの りさこ）
論文題目	アメリカ映画から見る死生観 —アメリカ文化との関係をめぐって—
論文審査結果の要旨	<p>アメリカ映画に読み取れる死生観とアメリカ文化との関係を分析した先行研究はほとんど見られず、公表されているものも、特定のジャンルの映画や限定数の作品の分析に留まる論考となっている。他方、本論文は時代、ジャンル共に広範な映画を網羅的に取り上げ、数多くの映画の死生観を丹念に分析することによって、アメリカ映画の死生観の一般的傾向を明示することに成功している。映画内容の分析は、場面の構図、人物描写、ストーリー、台詞、情景、アメリカ人観客に喚起する感情など、多彩な視点からなされ、精緻に展開しており、説得力を有している。アメリカ文化の分析に関しては、序論において、本論文が採用した 3 つの側面に特に焦点を当てた理由が十分に説明されている。アメリカ文化に関する分析も、宗教、歴史、政治情勢、外交、国民性、世論から得られたデータなど多彩な視点からなされ、相当数の文献の渉猟も行われている。さらに、アメリカ文化に関する分析は、映画の死生観の分析と適切に統合されており、映画単独の分析では決して読み取れない映画の基盤構造を、死生観との関係に特化しつつ明示できている。このようにアメリカ映画全体を統括する死生観の文化的基盤の在り方を、本論文固有の視点から提示できた点は評価できる。以上を踏まえ本論文は A 評価とする。</p> <p>2024 年 2 月 21 日に、北九州市立大学北方キャンパス 3 号館 218 教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士（英米言語文化）として十分な内容であると判定した。</p>